

## 【報告事項】令和6年度上半期公民館等事業実施状況について

令和6年度公民館等事業計画に基づき、「主催事業」、「団体育成事業」、「個人学習支援事業」、「貸館事業」の4つを柱に事業を実施した。

### 《主催事業》

#### 1. 中央公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 親子で楽しく学ぶ！地球温暖化	「親子 SDGs 学習ゲーム親子体験会」から変更
2. テレ朝出前講座	
3. 子ども工作教室	
4. 北総鉄道 探検	
5. 冬休み 書き初め教室	
大人対象事業	
1. いきいきカレッジ	
2. 利根川講座—自然と歴史—	
3. 彩りのある暮らし講座	
4. こんまり流かたづけを学ぶ	仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座から変更
5. 健康リンパセラピー	
共催事業	
1. 手賀沼船上親子観察会 (手賀沼流域フォーラムと共に)	
2. Let's サークル体験 夏休みは公民館へGo！ (中央公民館利用サークル懇談会と共に)	

#### ●親子で楽しく学ぶ！地球温暖化

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	地球温暖化問題が深刻となる 20 年・30 年先にこの問題に向き合うことになる世代（10 代～30 代）に、この問題に取り組むきっかけとする。				
対象	市内在住者（小学4年生～6年生と保護者）				
定員	30人				
受講者数	14人				
受講率	46%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月29日（土）	地球温暖化についてクイズとゲームで学ぶ	アースドクターふなばし	14人

参加者合計	14人
講座を 終えて	<p>お母さん方の関心を引く「食品ロス」を導入に、地球温暖化防止のために必要なこと、そしてSDGsのための17の目標と、それを実現するために必要なことを学んだ。</p> <p>また、近年は猛暑が続き、特に感じることのできる地球温暖化を中心に、クイズや体操を取り入れ解りやすく学んだ。</p> <p>各個人が生活の中ですぐに取り組めることがあることを理解し、これからを考えるきっかけとなった様子であった。</p>

### ●テレ朝出前講座

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	メディア企業による番組制作の舞台裏話やロールプレイングによるアナウンサー体験を通し、メディアの仕事を学ぶ。				
対象	市内在住者（小学4年生～6年生）				
定員	34人				
受講者数	34人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月6日（土）	番組制作の裏話や、アナウンサー体験	株式会社テレビ朝日	22人
参加者合計	22人				
講座を 終えて	<p>現職のテレビ局員が講師となり、ニュース番組ができるまでの話や、アナウンサー体験を行った。</p> <p>アナウンサー体験では講師が用意してくれたニュース原稿を、アナウンサー役、タイムキーパー役、ディレクター役の3人1組で読み進めることを体験した。緊張の中にも楽しみながら挑戦している姿が見られ、なかなか知る機会がない「放送局の裏側」を興味深く学んでいた様子であった。</p>				

### ●子ども工作教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	剥がし版画〔アクリル画に使われるジェルメディウムを利用した簡単で安全性の高い版画技法〕でオリジナルトートバッグを作成する。				
	体験することの少ない技法にふれると共に創作活動を通じて作る喜びを体感し、想像力・表現力などを養う。				
対象	市内在住者（小学5年生～6年生）				
定員	16人				
受講者数	7人				
受講率	43%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月3日（土）	剥がし版画の制作	井関 洋	7人
参加者合計	7人				
講座を 終えて	一般的にイメージする版画ではなく、学校では習わない技法に興味を持って楽しそうに作成していた。受講生が自分で用意した図案に色をのせ、それを剥がし版画特有の材料によりトートバッグに転				

	写するもので、自分だけのオリジナル作品を完成させ仕上がりに嬉しそうな表情が見えた。創作する喜びを実感できた様子であった。
--	--

## ●北総鉄道 探検

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	北総鉄道印旛車両基地を見学し、北総鉄道についてや、普段見ることができない鉄道車両の構造等を学ぶ。また、共同事業とすることで、学区・学年を超えて一緒に学ぶことにより、協調性を学び、友情の輪を広げる機会とする。			
対象	市内在住者（小学3年生～6年生）			
定員	25人			
受講者数	19人			
受講率	76%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	8月22日（木）	北総鉄道印旛車両基地の見学 (そうふけ・印旛と合同)	北総鉄道株式会社
参加者合計	19人			
講座を終えて	そうふけ公民館と共同で見学を行った。作業見学では、車輪を削ったり車体を持ち上げ車両ごとに点検していく様子を見学し、電車の安全運行は1つ1つの点検によって守られていることを知った。車両見学では、車内アナンスの体験や普段は触ることができない非常通報装置ブザーを押すことができ、子ども達はとても楽しみながら、積極的に学んでいる様子であった。			

## ●冬休み書き初め教室

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	冬休みの課題である書き初めを講師指導のもと書きあげる。伝統文化に触れ書道に対する関心を深めるとともに、毛筆の上達を図る。			
対象	市内在住者（小学4年生～中学3年生）			
定員	30人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	12月21日（土） ※予定	冬休みの課題である書き初めについて、講師の指導を受けながら練習する。	吉野 博

## ●いきいき力レッジ

事業区分	大人対象事業			
ねらい	シニア世代が地域の歴史・健康な体づくり・心を豊かにする創作活動など「知」「徳」「体(栄養含む)」の総合的な学習を学ぶことにより、生活改善を考えてもらうきっかけづくりをする。また、講座を通して生きがいづくり・仲間づくりにつなげることなどにより、これから的人生を「生き活き」と過ごしていくことの支援を目指す。			
対象	市内在住者（50歳以上）			

定員	20人			
受講者数	12人			
受講率	60%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	5月16日(木)	シニアのための「心と身体の健康」	明治安田生命保険相互会社
	2	6月20日(木)	しっかり食べて元気ハツラツ	健康増進課職員
	3	7月18日(木)	防犯の知識	市民活動推進課職員
	4	9月19日(木)	災害に備える「防災脳」を活性化!	明治安田生命保険相互会社
	5	10月17日(木) ※予定	木下交流の杜歴史資料センター、印旛歴史民俗資料館 見学	木下交流の杜歴史資料センター、印旛歴史民俗資料館
	6	11月21日(木) ※予定	ボッチャ体験	スポーツ振興課職員
参加者合計	7	12月12日(木) ※予定	貝合わせを作ろう	一島 節世
	39人			
講座を終えて	<p>第1回では、私達の日常生活の中で特別な器具を使わずにできるストレッチの紹介。ここでの健康面についてはストレスには、様々な要因があり、自分の変化を見逃さず、自分にあったストレスコーピング（対処法）を見つけるようにすること等を学んだ。</p> <p>第2回では、自分の体格の把握と、「フレイルを予防する食事」として低栄養にならないよう「毎日10の食品群を意識して食べる」など栄養の考え方や、食事をとるために「孤食を避け、家族や友人と供食」など楽しく食べること、また「オーラルフレイルを防ぐ」では、口の健康を保つ大切さを学び、健康な歯（口）で、バランスの良い食事を摂ることの大切さを学んだ。</p> <p>第3回では、SNS詐欺被害が急増しており、「資産運用」をあおる「投資型」、「2人の将来のために」資産を蓄えようともちかける「ロマンス型」について学んだ。講義の他DVDの視聴もし、《お金の話はしない、電話を掛け直す・誰かに相談する・留守番電話に設定する》ことで被害をなくすことができるということをわかりやすく学んだ。</p> <p>第4回は「風水害に備える防災脳ストレッチ」と「在宅避難のススメ」の二部構成で講義が進められた。</p> <p>一部では、災害の具体例を示し、過去の経験が通用しない規模の災害が起こっている。その備えとして、災害が発生する「その前」、災害が発生した「その時」、二次災害や持久戦に備える「その後」の三段階で全く違った現実と対峙するために、柔軟に幅広い意識を持つことが大切なこと。また、そういう時のために加入の「損害保険」の補償について再確認の必要性を学んだ。</p> <p>二部では、状況に応じた複数の避難場所を想定することや、「在宅避難」ができるように準備する必要性、そして在宅避難用に備えておくグッズを具体的な用法と共に学んだ。</p>			

## ●利根川講座—自然と歴史—

事業区分	大人対象事業
ねらい	中央公民館に隣接する「利根川」を手がかりとして、印西地域の歴史・社会・環境などを総合的に学び、自分たちが暮らす地域を理解しふるさと意識を育みながら、これからの中づくりについて考える機会を提供する。

対象	市内在住者			
定員	20人			
受講者数	20人			
受講率	100%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	9月14日（土）	利根川の歴史を学ぼう	村越 博茂
	2	10月11日（金） ※予定	利根川の治水・利水について	利根川下流域河川事務所 工藤 智仁
	3	11月16日（金） ※予定	千葉県と茨城県の境の変遷 について	秋山 笑子
	4	12月7日（土） ※予定	三社詣に出立！ 香取神宮・鹿島神宮・息栖神社	鹿嶋ふるさとガイド 香取神宮
参加者合計	19人			
講座を 終えて	<p>明治初年代に和船から蒸気船へ。10年代前期の蒸気船・木下街道の最盛期を経て、30年代の鉄道網の整備と蒸気船事業の衰退を多くの資料とともに紹介された。</p> <p>また、現在残されている日記・道中記等からみる明治時代前期の木下街道では、香取・鹿島神宮への奉幣使・犬養毅・植木枝盛らが木下を通った記録の紹介もあり、興味深く学んでいる様子だった。</p>			

### ●彩りのある暮らし講座

事業区分	大人対象事業			
ねらい	創作・工芸など作る喜びを体感し、想像力・表現力を養いながら手作りの作品で生活に彩りを添えていく。また、自然の物に触れることや手先を動かすことは、ストレス緩和や認知症予防などに繋がると言われており、それらの一助とする。			
対象	市内在住者			
定員	第1回 15人 第2回 16人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	11月15日（金） ※予定	正月飾りに挑戦 ～わら細工をつくってみよう～	岩井 猛和 他
	2	12月19日（木） ※予定	苔玉つくり ～小さな丸い庭をつくってみよう～	奥田 利風

### ●こんまり流かたづけを学ぶ

事業区分	大人対象事業			
ねらい	「ときめくものを選ぶ」視点でかたづけを進めるこんまりメソッドを学ぶ。			
対象	市内在住者			
定員	15人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	1月18日（土） ※予定	「こんまり流メソッド」を学べる体験型ワークショップを体験する	俵 順子

## ●健康リンパセラピー

事業区分	大人対象事業			
ねらい	リンパの知識を学びながら、呼吸体操、ヨガストレッチ、リンパマッサー等を組みいれた身体づくりを体験し、今後の健康づくりに活かすきっかけとする。			
対象	市内在住者			
定員	16人			
受講者数	15人			
受講率	93%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等 参加者
	1	9月21日(土)	リンパの話	秋葉 みどり 11人
	2	10月5日(土) ※予定	リンパマッサージケアの方法	
	3	10月19日(土) ※予定	全身のリンパケア・日常、続けていきたいリンパ 体操	
参加者合計	11人			
講座を終えて	第1回では、リンパについて、リンパ管は血管に沿うような形で全身に張りめぐらされていることや、リンパ液は体を巡る間に体内のゴミ（老齢物・脂肪・病原菌等）を回収し、リンパ節で解毒無害化することを学んだ。実際にリンパ節の働きを確認しながらセラピーを施していく。講座開始前と講座後を比べると、体が軽くなったという声も聞かれ、リンパを意識した健康づくりに興味を持たれた様子であった。			

## ●手賀沼船上親子観察会（手賀沼流域フォーラムと共催）

事業区分	共催事業			
ねらい	手賀沼について、環境啓発を行っている市民団体の手賀沼流域フォーラムとの共催で、手賀沼の環境・浄化対策について、座学で学んだあと、六軒川・弁天川・手賀川の自然環境を船で実見し、自然環境の保全と共生について親子で考える機会を提供する。			
対象	市内在住者（小学生と保護者）			
定員	20人			
受講者数	14人			
受講率	70%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等 参加者
	1	7月27日(土)	手賀沼の環境についての座学及び六軒川・弁天 川・手賀川・手賀沼を舟で巡り、手賀沼の自然環 境を観察する。	(講義) 水と暮らしを 守る会 (乗船体験) 印西市観光協会 14人
参加者合計	14人			

講座を終えて	船で現在の自然環境を実見し、その後に座学を行った。 船では、自然環境の話（魚・植物等）を、座学では、①私達の飲み水・捨て水についてでは、受講生にポストイットに書いてホワイトボードに貼りつけるという、参加型をとり、②手賀沼と流域の外来水生植物についてでは、パワーポイントで紹介された。受講生は実見してきた水生植物が「川や沼の生態系を崩していること」に驚いていたようであった。環境保全について、イメージに残りやすい学びの場を提供することができた。
--------	--

### ●Let's サークル体験 夏休みは公民館へ Go ! (中央公民館利用サークル懇談会と共に)

事業区分	共催事業			
ねらい	中央公民館利用サークル懇談会と共に、夏休みの期間を活用し、小・中学生に希望するサークル活動を体験する機会や、世代間交流の場を提供する。			
対象	市内在住者（小・中学生）			
定員	①印西ウインドアンサンブル（吹奏楽） 10人 ②バルーンアートサークルピッコロ（バルーンアート） 16人 ③コール・ミモザ（合唱） 20人 ④健康体操サークル（体操） 10人			
受講者数	① 3人 ②16人 ③3人 ④2人			
受講率	① 30% ②100% ③15% ④20%			
プログラム	回 1	実施日 8月	内容 公民館で活動しているサークルに地域の子供たちが参加して、サークル活動を体験する。	講師等 各サークル
参加者合計	24人			
講座を終えて	①ウインドアンサンブルの体験は、パーカッション部門の体験をした。ドラム・木琴、最後にメンバ一達とタンバリンやマラカスで合奏に参加した。初めて触った楽器をとても楽しんでいる様子だった。 ②バルーンアート・ピッコロは、風船に空気を入れるのが子どもでは無理であるから、親子で参加となった。剣・花・花のプレスレットの3つを作った。今回は8組の参加であったが、サークルの方々が受講生の間を回り指導されるには、適当な人数であったようだ。とても楽しんでいる姿が見られた。 ③コール・ミモザの合唱体験は、指導の先生の選曲（5曲）が子どもに馴染みのあるものだったこともあり、元気に楽しそうに歌っている姿が見られた。 ④健康体操は、日常生活に取り入れられる動きを中心に、リズミカルにそして緩やかにテンポの良い先生の指導で体操を行った。参加者は中学3年生の男子と母親で、簡単な運動を通してリラックスできる時間を過ごし楽しめているようだった。 今回の講座全体を通じて各自の内容で楽しめている様子が伺え、また良い経験ができたとの感想を聞くことができた。参加者は少なかったが、サークル活動を広めてもらう一歩になったと感じた。			

## 2. 小林公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 天使の木親子コンサート	事業名変更
2. すごくよく飛ぶ紙飛行機を作ろう	
3. 生物の設計図！遺伝子を見てみよう	「囲碁にレッツ・トライ！」から変更
4. 高校部活見学	
5. クリスマス会	
大人対象事業	
1. 小林カレッジ（全7回）	
2. 免疫力アップ！リンパセラピー講座	
3. 姿勢をきれいに！ピラティス講座（初級編）	
4. 姿勢をきれいに！ピラティス講座2（初級編）	追加
5. 季節のフラワーアレンジメント	
6. アンプラグドミニミニコンサート	
7. 展示ギャラリー	

### ●天使の木親子コンサート

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	季節に沿ったテーマの音楽や歌を親子で一緒に楽しむ中で、安らぎや情操感を育てる。 乳幼児の子を持つ若い世代に公民館の事業に参加する場を通して、施設に関心や親しみを持つきっかけとする。				
対象	市内在住者（0～5歳の子とその保護者）				
定員	23組69人				
受講者数	23組69人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月16日（土）	テーマ【雨】 うた、ピアノ演奏、リズムあそび、お話、 レインスティック作り	うた 山㟢 祐希子 ピアノ 堀野 りか ピアノ 市川 未緒	23組 69人
	2	9月29日（土）	テーマ【色ってなあに？】 うた、ピアノ演奏、リズムあそび、お話、 とんぼのめがね		23組 69人
参加者合計	138人				
講座を終えて	近年、公民館において、乳幼児の親子の事業（子育て施設の充実）が少ない状況や、若い世代の公民館離れの傾向があることから、公民館に親しむきっかけづくりとして親子で楽しめる乳幼児向けのコンサートを実施した。 一回目の開催では、6月のテーマとして「雨」を用いた季節のうた、ピアノや簡単工作のプログラム				

	<p>を行った。</p> <p>参加者からは、曲の中でを吹いたシャボン玉や簡単工作のレインスティックが好評だった。</p> <p>二回目の開催では、「色ってなあに？」をテーマに色彩と音がちりばめられた内容で実施し、五感で感じるコンサートとなった。</p> <p>開演始めから最後までグランドピアノの伴奏を BGM とした効果もあり、「会場の雰囲気が素敵でした。また計画して下さい。」との声を頂いた。</p> <p>課題は、定員に達するまでに時間を要したことから、このような対象の事業は周知の方法に工夫が必要であると感じた。</p>
--	---

## ●すごくよく飛ぶ紙ひこうきを作ろう

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	<p>よく飛ぶ紙ひこうきの作り方を学び、航空力学を通じて科学に興味を持たせる。</p> <p>自分で作った紙ひこうきが良く飛ぶという成功体験をすることで、自信を持たせると共に興味関心を深化させる。</p>				
対象	市内在住者（小学1年生～6年生）				
定員	26人				
受講者数	26人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月3日（土）	・いか型、やり型、せみ型の紙ひこうきを作る。 ・飛ばしっこをする。	吉村 龍夫	26人
参加者合計	26人				
講座を終えて	<p>広報紙で募集を掛けたところ、一週間ほどで定員20人に達し、印西市内8校から応募があり、当館では人気の事業のひとつとなっている。</p> <p>3種類（いか型・やり型・せみ型）の紙ひこうきを講師と一緒に参加者全員が作り、「よく飛ぶコツは中心線から少し隙間を開けて折ること」、「翼の外側の先端を少し反らすこと」などアドバイスを受けていて、親子構わず、なぜ上手く飛ばないのかを講師に聞きに行き、修正してトライをする姿も見られた。</p> <p>夢中になって紙ひこうきを飛ばす姿は、子どもも大人もなく皆、笑顔で楽しんでいたようであった。</p> <p>また、安全に配慮したことで、ぶつかったり、紙ひこうきの先端等で怪我をする参加者はいなかった。</p> <p>後半は作った紙飛行機を皆で競いながら飛ばし合い、保護者も真剣モードであった。親子共々に、楽しく爽快感を感じた時間を過ごす講座となった。</p>				

## ●生物の設計図！遺伝子を見てみよう

事業区分	子ども対象事業	
ねらい	生物の細胞の中にあり、生物の設計図ともいえるDNAを取り出す、実験の過程や結果を肉眼で観察し、その存在を発見し、科学に興味をもたせる。	

対象	市内在住者（小学生）			
定員	各16人			
受講者数	1回目（小学1年生～3年生）11人 2回目（小学4年生～6年生）13人			
受講率	1回目 69% 2回目 81%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	7月27日（土）	映像や講師の話でDNAについて学ぶ。 プロッコリーのDNA抽出実験	印西サイエンスクラブ（現 明治大学農学助教授 大和屋健二）
	2	8月10日（土）	肉（鶏、豚、羊）のPCR実験	11名 13名
参加者合計	24名			
講座を終えて	<p>プロッコリーのDNAを取り出す実験と動物（鶏・豚・羊）の肉のDNAを特定するこの講座は、小学校1年生～3年生においては、高度であったと思うが、実験の様子をノートにとったり、写真に收めたり、質問したり、全体的に素直で、一生懸命に講師の話を聞いて実験を行った。</p> <p>4年生～6年生も同内容であったが、実験過程では、子どもによって関心を示す部分が違っていて面白いと感じた。講師が実験をとおして小学生に伝えたいことは、「なぜ?」「どうして?」自分で調べることが大事ということであった。</p> <p>保護者も子どもの疑問にていねいに答える講師の姿に感心していた。</p> <p>今回の事業は、地域の学校、他館職員の協力もあり、関係部署の連携を感じた事業でもあった。</p>			

## ●学校部活見学

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	高校生のいきいきとした部活動を実際に見たり、競技等に接する中で、近い将来の期待感や希望を持たせる。			
対象	市内在住者（小・中学生）			
定員	20人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	未定	高校部活動見学	

## ●クリスマス会（共催：小林図書館）

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	読み聞かせや素話などを通して情操を育み、季節の楽しい思い出をつくる。			
対象	幼児・小学生とその保護者			
定員	60人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	12月 ※予定	読み聞かせ、素話など	小林親子読書会 かたつむり (公民館定期利用サークル)

## ●小林カレッジ

事業区分	大人対象事業			
ねらい	市民が健康で明るく豊かな生活を送るために、幅広い分野に目を向け、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりの一助を図る。			
対象	市内在住者（50歳以上）			
定員	25人			
受講者数	22人			
受講率	88%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	6月 1日（土）	薬についてより詳しく知ろう	医療ライター 小林 利康
	2	6月29日（土）	気象について	銚子地方気象台 観察予報グループ予報官 藤井 博徳
	3	7月20日（土）	近世城下町の祭礼 ～江戸天下祭と佐倉城下麻賀多 明神祭礼を素材に～	千葉県文書館 白谷 茉莉
	4	9月28日（土）	畳の花台を作ろう	米井畠店 米井 仁
	5	10月19日（土） ※予定	アートについて	小林洋画クラブ 正木 浩司
	6	11月30日（土） ※予定	館外見学	
	7	12月21日（土） ※予定	現在の航空業界と紙飛行機	エディハド航空 吉村 龍夫
参加者合計	74人			
講座を 終えて	<p>1回目は、改修工事後の講座再開を待ち望んでいた様子で、小林カレッジへの期待感が感じられた。今年度で28回目の小林カレッジであり、受講者は毎年参加される方がいる一方で、新規の受講者も多かった。開講式の自己紹介では、「学び直し」「退職後の生きがいさがし」「仲間を作りたい」などの目的で受講される方が多くシニア世代のキーワードなのだと感じた。講座【薬についてより詳しく知ろう】では、特に処方箋についてで、納得して薬を服用することができるよう薬剤師に充分な薬の説明や服用指導を受け、わからないことは質問することが大切であるとの説明に強く関心を示していた。</p> <p>2回目は、銚子地方気象台の予報官から気象学や職員の仕事内容について学んだ。その中で、メディアが使う「猛暑」という言葉は、気象用語ではなく正しくは「酷暑」ということ、気象用語は今後の気候変動で変わる可能性があるということに関心を寄せていた。全国にある地方気象台の役割や人数、「天気予報士」と「予報官」の違いについてなどの質問があった。</p> <p>3回目は、千葉県文書館の職員による歴史講座を行った。本事業において人気が高く、専門性が高い内容となっている。今回は、神田祭と山王祭についてで、江戸城内で行われる当時の江戸の町人や人々の暮らし、祭りの色鮮やかな色彩が想い浮かぶような講話であった。</p>			

	<p>話の中にあった佐倉市の麻賀多神社は、近くにありながら参拝をしたことがないという受講者が多く、今回の学びを機会に訪れてみたいと感想を話していた。</p> <p>4回目は、畳の歴史、所作、道具、実演から始まり、針と糸を使って実際の畳と同じ材料、作り方で「畳の花台」を作成した。針と糸の扱いが心配だったが、仲間とわからないところを教えて受講者全員が無事に作品完成させた。生活に身近な畳ということもあり、講師に様々な質問が飛び交い、生き生きとした講座となった。</p>
--	---

## ●免疫力アップ！リンパセラピー講座

事業区分	大人対象事業					
ねらい	リンパの知識を学びながら、呼吸体操、ヨガストレッチ、リンパマッサージなどを組み入れて、健康な体づくりを体験する。					
対象	市内在住者					
定員	20人					
受講者数	20人					
受講率	100%					
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者	
	1	6月9日（日）	リンパとは何か 全身のリンパの流し方 呼吸体操	NPO 法人トータルバランス療法 リンパマスター 秋葉 みどり	18人	
	2	6月23日（日）	呼吸体操・ストレッチ 二人組で行う上半身のリンパマッサージ		18人	
	3	7月14日（日）	総復習 二人組で行う下半身のリンパマッサージ		19人	
参加者合計	55人					
講座を終えて	小林公民館が継続して実施している人気の高い講座であり、今年度も定員の2倍近くの申込み希望があった。また、夫婦の申込みも2組あり、こういった家族で受講できる講座の必要性を感じた。リンパマッサージは、運動的に負荷が少なく、日常生活の中に取り入れやすいものであった。免疫力は、体温を上げるということであり、まず、朝に太陽の光を浴びて、深呼吸を行うことで、4大リンパを流すことにつながる。講座中にメモをよくとる熱心な受講者も多く、本講座の関心の高さを感じた。					

## ●姿勢をきれいに！ピラティス講座（初級編）

事業区分	大人対象事業	
ねらい	胸式呼吸を用いながら、ストレッチを中心とした動きで、体の筋肉をしなやかで丈夫に鍛える運動を体験する。	

対象	市内在住・在勤者					
定員	16人					
受講者数	16人					
受講率	100%					
プログラム	回	実施日	内容	講師等		
	1	8月27日（火）	ピラティスの胸式呼吸をしながら、ストレッチを行なう。	土井 さやか		
	2	9月10日（火）				
	3	10月9日（土） ※予定				
参加者合計	31人					
講座を終えて	小林公民館の人気講座であり、定員に達するのも早い。まずは胸式呼吸を覚えるのがポイントであり、マット上での胸式呼吸しながらのストレッチは、受講者にはきつい面もあったが確実に体幹が鍛えられたとの実感を得られた方が多かった。また、講座が終了しても講師に胸式呼吸について質問する受講者もあり、向上したいという意欲を感じた。					

### ●姿勢をきれいに！ピラティス講座 2（初級編）

事業区分	大人対象事業			
ねらい	胸式呼吸を用いながら、ストレッチを中心とした動きで、体の筋肉をしなやかで丈夫に鍛える運動を体験する。			
対象	市内在住者			
定員	20人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	調整中	調整中	土井 さやか
	2	調整中	調整中	

### ●季節のフラワーアレンジメント

事業区分	大人対象事業			
ねらい	季節感のある作品を作りながら、花のある生活空間を楽しむ。			
対象	市内在住者			
定員	15人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	12月1日（日） ※予定	聖なる夜のハンギングツリー（壁掛け）編	野の花クラブ 榎 倫子

### ●みんなで作るアンプラグドコンサート

事業区分	大人対象事業			
ねらい	地域で活躍する個人や団体に発表の機会や地域の交流の場として、公民館と参加者、出演者が皆で作っていくコンサートとする。 音楽をとおして地域の活性化に繋げていく。			

対象	市内在住者				
定員	自由参加				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月17日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	15人
	2	5月15日(水)			18人
	3	6月12日(水)	演奏テーマ(夏のうた)	齋藤 和夫	10人
	4	6月19日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	17人
	5	7月17日(水)			18人
	6	8月15日(水)			15人
	7	9月11日(水)	演奏テーマ(秋のうた)	齋藤 和夫	10人
	8	9月18日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	15人
	9	10月16日(水) ※予定	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	
	10	11月20日(水) ※予定			
	11	12月11日(水) ※予定	演奏テーマ(未定)	齋藤 和夫	
	12	12月25日(水) ※予定	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	
	13	1月16日(水) ※予定			
	14	2月19日(水) ※予定	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	
	15	3月12日(水) ※予定	演奏テーマ(未定)	齋藤 和夫	
	16	3月19日(水) ※予定	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	
参加者合計	118人				
講座を終えて	<p>アンプラグドミニミニコンサートは、地域・市民・公民館が協力して作り上げている継続性のある事業である。改修工事の間も小林に芽生えた歌の力を絶やさずに演奏者と地域住民が小林駅周辺でコンサートを続けていた。そのおかげもあり、今年度は毎月1、2回の開催で以前と変わらずコンサートが開催できている。</p> <p>本コンサートは、自由参加であるが演奏を楽しみに来られている参加者が多く、毎月演奏を楽しみに足を運ばれる方も少なくない。演奏する曲はシニア世代に人気の高いフォークソングや歌謡曲が多く喜ばれている。</p> <p>また、このコンサートで集い、顔見知りとなり挨拶をしている姿が毎回見られる。徐々に本コンサート開催についての問い合わせも増えてきており、コロナ禍前の賑わいに戻りつつあると感じてきた。</p> <p>本事業を通じ、公民館は、場所の提供やポスター周知のみならず、地域住民との情報交換やコミュニケーションを図ることも職員としての役目であると感じた。</p>				

## ●展示ギャラリー

事業区分	大人対象事業			
ねらい	芸術、文化の振興及び支援を目的として、制作した作品の発表・展示ができる場所を提供する。 1階ロビーを主に使用して、サークル等に限定せずに広く一般市民にも展示場所を提供する。			
対象	市内在住者			
定員	一			
展示団体数	1 団体			
受講率	一			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	5月28日(火)～ 6月9日(日)	木工コレクション 作品展示	小林木工クラブ
参加者合計	一			
講座を 終えて	制作した作品の発表・展示ができる場所を提供することによって、創作意欲や生きがいに繋がった。			

### 3. そうふけ公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点
子ども対象事業	
1. 運動遊び	7月→11月へ実施月変更
2. 科学あそび	7月→8月へ実施月変更
3. プラネタリウムで星をみよう	
4. イラスト講座	
5. 北総鉄道見学	
6. ふれあい大会	
7. おはなし会スペシャル	
大人対象事業	
1. セカンドライフ講座	
2. 印西を知ろう	
3. 初心者向け「資産形成」講座	
4. お正月飾りを作ろう	
5. 絵手紙を描いてみよう	
6. 収納講座	
7. スマホ講座	

#### ●運動遊び（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	児童期の運動神経がよくなるコツを遊びながら体得し、併せて地域の仲間づくりをする。				
対象	市内在住者（小学1年生～3年生）				
定員	20人				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	11月 ※予定	バランスボール、風船等を使いながら音楽に合わせて体を動かす。	保育課職員	

#### ●科学あそび（図書館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	身近な材料を使って科学を学べる工作や実験を行い、楽しみながら科学を学ぶ。また科学体験を通して新たな発見や物づくりの楽しさ味わう。				
対象	市内在住者（小学3年生～6年生）				
定員	16人				
受講者数	15人				
受講率	94%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月2日（金）	楽しみながら科学を学ぶ工作、実験をする。	松田 治久	10人

参加者合計	10人
講座を 終えて	「コイン落とし」「だるま落とし」「テーブルクロス引き」では、「慣性の法則」を実験を通して学ぶことができた。科学工作「ビュンビュンごま」作りでは、コンパスで円を描く、絵付け、はさみで丸く切るなど手先の作業も加わり、どうやつたらうまく回せるか何度も繰り返しチャレンジする姿が見られた。図書館にある科学の本を展示することにより、図書館や本への関心をもつききっかけ作りができた。

### ●プラネタリウムで星をみよう（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	自然科学を体験し楽しさを学ぶ。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	午前の部50人・午後の部50人				
受講者数	午前の部50人・午後の部50人				
受講率	午前の部100%・午後の部100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月30日（火）	移動プラネタリウムによる星空見学をする。	つくば科学 万博記念財団	午前 45人 午後 41人
参加者合計	86人				
講座を 終えて	募集方法は、ちば電子申請サービスのみの先着順とし1週間以内で申し込み定員となり特に問題はなかった。低学年が多いことを事前に伝えたことにより、ゆっくり説明していただきわかりやすかった。夏の大三角や天の川等の天体観測が体験でき、星に対する興味関心が深まったようだった。 2年目の実施となり、そうつけ公民館の夏休みの目玉事業となってきている。				

### ●イラスト講座（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	漫画家講師から指導を受け、漫画が上手に書けるアドバイスをしてもらい、知識や技術・技能に触ることを通じて楽しみながら達成感を味わう。				
対象	市内在住者（小学生以上）				
定員	8月：ペン入れコース25人　　ステップアップコース15人 12月：ペン入れコース25人　　ステップアップコース15人				
受講者数	8月：ペン入れコース25人　　ステップアップコース15人				
受講率	8月　ペン入れコース100%　　ステップアップコース100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月6日（火）	講師の用意した下書きにペンを入れて、漫画の下書きを仕上げていく。	栗原 静香	25人

	2		自分で描いたイラストを添削してもらう。		14人
	1	12月 ※予定	講師の用意した下書きにペンを入れて、漫画の下書きを仕上げていく。		
	2		自分で描いたイラストを添削してもらう。		
参加者合計	8月 ペン入れコース25人 ステップアップコース14人				
講座を終えて	<p>両コースとも「ちば電子申請サービス」のみで募集し、①は2日、②は5日で満了となった。スクリレの効果と電子で事務処理できる利点を活かし、周知や決定事務もスムーズにできた。</p> <p>講師からは、イラストの描き方について、ポイントを的確にアドバイスいただき受講生のアンケートからも好評だった。</p> <p>ペン入れコースでは、個々に集中し下絵にペンを入れ、髪のつややかさや、影の描き方のポイント、筆ペンでの効果の出し方など技術面でも指導を受けることができた。1時間という短い時間ではあったが、集中時間としては1時間が限度のようだった。</p> <p>ステップアップコースでは、家で描いてきたイラストを添削してもらった。顔や腕、足のバランスは写真を撮ってもらい確認しながら描くと良いという方法も習った。興味を持っている参加者には非常に有意義な講座となった。</p>				

### ●北総鉄道見学（中央公民館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	北総鉄道印旛車両基地の車両を見学し、地域の交通について学ぶ。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	25人				
受講者数	25人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月22日（木）	北総鉄道印旛車両基地の車両を見学する。	北総鉄道株式会社職員	23人
参加者合計	23人				
講座を終えて	<p>北総鉄道より上限50人でということもあり、中型バス2台で中央公民館との共同事業となった。</p> <p>募集方法は、ちば電子申請サービスによる先着順募集で、7分で定員となり、スクリレの効果と電子による申し込みは、若い層には受け入れられているようだ。</p> <p>ヘルメットをかぶって見学し、車両洗車を体験し、その後車内アナウンスや、普段乗客としては触ることのできない車内非常通報装置のブザーを自由に押して楽しい中にも重要性についても学ぶことができた。興味の差はあったが、全体的に落ち着いて見学し、質問を積極的にしている姿も見られた。撮影可としたことで、デジカメやスマホをほとんどの子が持参していた。</p>				

## ●ふれあい大会

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	親子のふれあいを目的に、スポーツを楽しむ。			
対象	市内在住者（小学生）			
定員	親子10組			
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等
	1	12月 ※予定	スポーツによるふれあい大会（モルック）を親子で楽しむ。	船穂・そうふけ 支部社協

## ●おはなし会スペシャル（図書館と共催）

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	絵本の読み聞かせをすることで、物語の楽しさを感じてもらう。			
対象	3歳から小学生低学年、またはその保護者			
定員	70人			
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等
	1	3月 ※予定	人形劇・パネルシアターを見る。	市内読書団体 りんごの木

## ●セカンドライフ講座

事業区分	大人対象事業			
ねらい	安心したセカンドライフを送るため認知症について学び、自身の想いの実現について考える。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）			
定員	20人			
受講者数	20人			
受講率	100%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	6月25日（火）	認知症予防を学び、エンディングノートを作成する。	明治安田生命保険相互会社 20人
参加者合計	20人			
講座を終えて	前半の認知症予防講座では、座学の中でゲームを取り混ぜながら変化を持たせ、楽しみながら受講しているようだった。後半のエンディングセミナーでは、これから的人生をどう生きるか・・・についてエンディングノートを作成するにあたり観点を再確認し、アンケートからも終活を考えるきっかけになったという感想をいただいた。			

## ●印西を知ろう

事業区分	大人対象事業			
ねらい	生活する印西市内の施設見学等をとおして、印西市の良さを再確認する。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）			
定員	30人			

受講者数	30人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	9月13日（金）	順天堂大学さくらキャンパスを見学する。	順天堂大学 青木和浩教授 大学職員	25人
参加者合計	25人				
講座を終えて	<p>募集方法は、大人事業では始めてしば電子申請サービスのみ先着順で受付としたが、参加者アンケートから操作は問題ないという結果だった。広く参加者を募るという観点からは、窓口電話受付をどうするか、今後検討をしていく。</p> <p>大学教授からの健康についての講和は興味深く、質問もよく出ていた。加えて大学の印西市への移転変遷や、地元とのかかわりについても話を聞くことができ、より身近に感じることができた。学食体験では定食メニューから食券を現金又は、電子決済で購入し、学生の中で食することができた。最後に大学についての施設見学では、暑さ対策のため説明は教室を開放して実施し、施設見学は3グループに分かれ学生が案内してくれた。夏休み期間中のため、部活動のみの学生だったが、オリンピック選手を輩出した体操競技場、数々のトロフィーやオリンピックのユニフォーム、種目別の体育館、プール、今後市民にも開放するという診療所等も見学することができた。印西に住みながらなかなか見学する機会がなったと参加者からは高評価をいただいた。</p>				

### ●初心者向け「資産形成」講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	将来設計や夢をかなえ、生活を豊かにしてくれる「お金」について資産形成の基礎知識を学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	20人				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	10月 ※予定	資産を増やす法則、方法の話を聞く。	明治安田生命保険相互会社	

### ●お正月飾りを作ろう

事業区分	大人対象事業				
ねらい	実際にわらを萎えて自分のお正月飾りを作り日本の生活文化を感じる。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	15人				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	11月 ※予定	お正月飾りを作る。	愛郷クラブ	

## ●絵手紙を描いてみよう

事業区分	大人対象事業			
ねらい	季節を感じながら自分のオリジナル年賀状を描き、心を豊かにする。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）			
定員	20人			
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等
	1	11月 ※予定	絵手紙の下書きから絵付け体験をする。	嘉藤 弘子

## ●収納講座

事業区分	大人対象事業			
ねらい	年末に向け気持ちの良い新年を迎えるよう、片付けのコツを学ぶ。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）			
定員	20人			
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等
	1	12月 ※予定	収納・片づけ方法を習う。	未定

## ●スマホ講座

事業区分	大人対象事業			
ねらい	スマートフォンの使い方について学び、生活を豊かにする。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）			
定員	20人			
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等
	1	1月 ※予定	スマホ講座（キャッシュレス編）を学ぶ。	ソフトバンク株式会社

#### 4. 印旛公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
<b>子ども対象事業</b>	
1. 親子カヌー教室	
2. 夏休み工芸教室	
3. 夏休み科学教室	
4. てっぺん目指そう筑波山	
5. 親と子のおはなしワークショップ	
6. 冬休み書初教室	
<b>大人対象事業</b>	
1. みんなのいけばな教室	
2. 初心者のための絵手紙教室	中止
3. 癒しのアロマ	
4. 自力整体教室	中止
5. はじめてのyoga	
6. おとの工芸教室	
7. 相続学習教室	
8. 竹あかり教室	
9. 雪割草の苔玉づくり	
10. ピラティス＆健康体操	追加実施

#### ●親子カヌー教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	印西市民に最も身近な水辺である印旛沼の近くの平賀小学校のプールで、親子でカヌーの操縦に挑戦する。午前は小学1年生～3年生と保護者・午後は小学4年生～6年生と保護者を対象に2部制で行い、親子で絆を深めつつ、自然と触れ合う大切さと喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学生と保護者） (午前の部は小学1年生～3年生と保護者、午後の部は小学4年生～6年生と保護者)				
定員	各部12組24人				
受講者数	第1回（午前の部）		10組20人	第2回（午後の部）	11組23人
受講率	第1回（午前の部）		83%	第2回（午後の部）	92%
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月6日（土） ※午前の部	実際にカヌーに乗って操縦の方法を学び、自然と触れ合う大切さと喜びを分かち合う。	I S J カヌー同好会	10組 20人
	2	7月6日（土） ※午後の部			11組 23人
参加者合計	43人				

講座を 終えて	<p>当日は日差しが大変強いため、開講の挨拶のおり水分補給と体調不良の場合はすぐに申告するように伝える。最初は子ども達の水の事故を防ぐために、準備体操を念入りに行い、救命胴衣（ライフジャケット）をつけ、カヌーに乗る前の指導（パドルの使い方・カヌーの乗り方等）が、親子と同好会会員とのマンツーマンで行われた。</p> <p>次に、子どもたちだけがカヌーに乗り、指導員の指示に従ってプールの中で実際の漕ぎ方を教わった。続けて保護者の方と交代して、同じくカヌーの漕ぎ方を教わった。次に親子ごとに2つのグループに分かれて、一緒にプールのなかを漕いで回った。小さな衝突や転覆もあったが、指導員の皆さんのおかげで怪我人は出なかった。</p> <p>最後に、カヌーを滑車（通称スライダー）に乗せて、人が乗ったままプールに飛び込む体験を、2グループに分けて指導員や保護者の協力のもと行った。着水時の大好きな水しぶきを、乗っている人だけでなく見ている人も楽しんでいた。また、救命胴衣（ライフジャケット）をつけたままプールへ入り、体が浮く感触をつかんでもらった。参加者の皆様からは、カヌーに本格的に乗りたい、次回も参加したいという感想が多く寄せられた。</p> <p>なお、ISJとは平成9年（1997年）に同好会が設立された際に関係があった（印旛村教育委員会）、S（酒々井町教育委員会）、J（順天堂大学）の3つの頭文字である。</p>
------------	--

## ●夏休み科学教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	小学生の理科離れが叫ばれて久しい中、身近にある材料を使い、理科を楽しく学べる工作物を作り上げ、理科の面白さを再認識する。また、自分の手で工作物を創作することで、創意工夫を促し、ひとつ的作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学4年生～6年生）				
定員	35人				
受講者数	35人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月20日（土）	アルミパイプを切りアルミ風鈴を作り上げる。 アルミパイプを切り長さによって音がどのように変わるのが実験する	日本大学 理工学部教授 大久保 尚紀	35人
参加者合計	35人				
講座を 終えて	<p>2人で1組の道具を使い、協力しながら進めていく。</p> <p>あらかじめ線が引いてあるアルミパイプをアルミカッターで切っていく。</p> <p>少しずつ長さの違うアルミパイプが出来上がりピアノ線を通して吊るし、音の違いを比べる。</p> <p>次に机に並べ、アルミの長さを比べるが、少ししか変わらない物と大きく変わる物があり、ピアノの黒鍵と白鍵を例に出しながら説明した。</p> <p>自分でカットしたアルミパイプを円柱型の木に吊るして真ん中には風で揺れる様に風受けを取り付けて完成した。</p>				

## ●夏休み工芸教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	自分の手でオカリナ（土笛）や竹細工（竹かご）を作りあげることで、創意工夫を促し、豊かな感性を養い、ひとつの工芸作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学1年生～6年生） (小学1年生～3年生の場合は工作の難易度が高いため、保護者の付き添いを要する)				
定員	各部10人				
受講者数	オカリナの部 3人		竹細工の部 7人		
受講率	オカリナの部 30%		竹細工の部 70%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	
	1	7月27日（土） ※オカリナの部 1日目	粘土を使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、粘土を固めてオカリナの形を作り上げる。形が出来上がったら翌日まで1日置いて乾かす。	間野 政勝	
	2	7月28日（日） ※オカリナの部 2日目	前日に作ったオカリナの原型に穴を開けて、穴の大きさで奏でられる音の高低を調整し、ひとつのオカリナを作り上げる。		
	3	8月 3日（土） ※竹細工の部	約20本の竹ひごを使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、竹ひごを編み合わせることでひとつ竹かごを作り上げる。		
参加者合計	13人				
講座を終えて	<p>最初のオカリナの部では、1日目と2日目の工程が少しアンバランスで、1日目はやや早く終わってしまうため、作業が終わった後は、講師のオカリナで、演奏の練習をしたりオカリナの話をしたりしていた。覚えの早い子は、およそ十数分で音階が吹けるようになっていた。</p> <p>吹き口（1日目）と指穴（2日目）を開けるのは、オカリナの音が出るかどうかの重要な作業のため、講師に説明を聞きながら親子で作業をする姿が、見ていて微笑ましく感じられた。</p> <p>普段、工作中に携わる機会が無いためか、子どもより保護者が積極的になる場面も見られた。オカリナに関する質問は保護者からの方が多かった。</p> <p>竹細工の部では、竹ひごを編むところから大変難しいようで何度もやり直してかなり苦戦しているようだったが講師の指導や保護者の助言で皆完成させることができた。</p> <p>低学年の子が中心だったので全体的に大人しい、控え目だったのに対し、付き添いの保護者達のほうが熱心なぐらいだった。親子で協力して作業しているのはよかったです。</p> <p>講師の方が竹をナタで割って竹ひごを作る実演を行った際、使われたナタに刃は無かった。竹を切るのではなく「竹の纖維を剥がす」ことで、多くの本数の竹ひごを作っていくという説明を聞いた際には、全員が深く感心してその工程に見入っていた。</p> <p>最後に竹で作ったへらを渡して、竹を割って竹ひごを作る体験学習を行った。うまくできて喜び、うまくいかず残念がりもう一回やらせてほしいと頼んだり、子どもたちの楽しそうなところを見られてよかったです。</p> <p>1つ1つの工程が、小学校低学年の参加者には難しいように思われたが、親子が手伝って作品を完成することができた。</p> <p>また、アンケートを見る限り参加者の皆様は充実した時間を過ごせたように感じられた。</p>				

## ●てっぺんを目指そう筑波山

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	親子で筑波山に登りながら自然と触れ合う喜びを味わう。良好な自然環境を保つ大切さを学び、頂上まで登って達成感を味わう。			
対象	市内在住者（小学生と保護者）			
定員	10組20人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	10月19日（土） ※予定	筑波山に登る 周辺の自然とふれあいながら頂上を目指す。	職員

## ●親と子のおはなしワークショップ

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	印西市において古くから伝わる民話の「素話」を通して、地域がたどってきた歴史を知るとともに、地元への思いを育む。			
対象	市内在住者（小学生）			
定員	10人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	1月 ※予定	素話の読み聞かせ 印西市に古くから伝わる歴史に思いをはせる	素話ささのは会

## ●冬休み書初教室

事業区分	子ども対象事業			
ねらい	日本の伝統文化である書道を通して、伝統文化に触れる重要性を学ぶとともに、心の平静と集中を高めて、ひとつの作品を完成させることの喜びを味わう。			
対象	印旛地区在住者（小学3年生～6年生）			
定員	10人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	12月16日（土） ※予定	書道の練習、清書	徳久 和歌子

## ●みんなのいけばな教室

事業区分	大人対象事業			
ねらい	日本の伝統文化である生け花を通して、礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて心に癒しを感じられるように理解を深める。また、お正月向けの草花を生けることにより、日本らしい新年の迎え方を見直す。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	各回20人			
受講者数	第1回 9人			
受講率	第1回 45%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	5月29日（水）	春から初夏に見頃を迎える草花を使い、自然のままの美しさを実際に目にすることによる喜びを味わうと共に、ひとつの生け花の作品を作り上げる喜びを味わう。	池田 美枝子
	2	12月27日（火） ※予定	お正月に向けて華やかな草花を生けることで、年始を彩り豊かに楽しい気分で過ごすと共に、日本らしい新年の迎え方を味わう。	
参加者合計	9人			
講座を終えて	<p>※9月末までの状況</p> <p>花材はしょうぶ、なでしこ、アジサイ、むくげの4種類</p> <p>花材のイメージから例年どおりのオアシスではなく、水盤に剣山で生けたい人もいた為、急遽剣山、水盤を用意する。</p> <p>オアシスより剣山に刺した方が広がりが出るようとの声が聞かれた。生けおわった人から他の人の花を順に見比べ感想を述べあうなど参加者の交流の場となった。</p>			

## ●癒しのアロマ

事業区分	大人対象事業			
ねらい	アロマテラピーの基本を学びながら、自然の草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶ。また、心の状態が体の健康に深く結びついていることへの理解を深める。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	各回20人			
受講者数	第1回 14人			
受講率	第1回 70%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	6月26日（水）	植物の精油に含まれる有効成分や刺激物質などを学び、安全に利用することで心身の不調をやわらげる。1人1人好みの香りを使い自分だけの作品をつくり、参加者どうしの交流を図り充実感を感じる。	前田 美紀 14人

参加者合計	14人
講座を 終えて	<p>理科の実験のような蒸留体験では、装置にヒノキを詰め込み水を入れ沸騰させ、蓋のうえに氷を乗せ蒸気を冷やしてヒノキの香りの蒸留水を採取した。</p> <p>蒸留をしている間に、ヒノキのおがくずを布袋に入れ、オイルをたらし、サシェを作った。</p> <p>蒸留水ができるとそれを使い、精製水とお好みのオイルを調合してスプレーを作り、残った残渣は参加者分に分けお風呂で使って檜風呂を楽しんでくださいと話があった。</p> <p>男性の参加者の中には自分の配偶者が日常でスプレーしてる謎が、今日わかりました。という声も聞かれた。</p>

## ●はじめてのyoga

事業区分	大人対象事業				
ねらい	ヨガ(yoga)の基本を学びながら、心と体の内面の安定を感じるとともに、メンタルバランスの重要性について学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	20人				
受講者数	13人				
受講率	65%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月25日(水)	ヨガの基本を学びながら、参加者同士親睦を深める。無理をせず、自分の内面と向き合う時間を意識する。		13人
	2	10月9日(水) ※予定	前回の内容に引き続き基本的な動きを学ぶと共に、前回と同様に、無理をせず、落ち着いて行うことを意識する。		
	3	10月16日(水) ※予定	これまでの講座と比較してやや難易度の高い姿勢に挑む。無理をせず、自分の内面と向き合い、心の安定を意識する。		
	4	10月30日(水) ※予定	まとめとして、これまでの講座で学んできた姿勢を復習し、自分の内面とどれほど向き合えたかを考える。姿勢を作る際には、無理をせずに心の安定を意識してできたかを考えながら行う。		
参加者合計	13人				
講座を 終えて	<p>※9月末までの状況</p> <p>講師の方がポージングの最中も常にヨガ(yoga)に関する話ををしていただき、和やかな雰囲気で進められ、特に中断することもなかった。</p>				

## ●おとなの工芸教室

事業区分	大人対象事業			
ねらい	自分の手で工作物（竹かご）を創作することで、創意工夫を促し、ひとつの作品を作り上げる喜びを味わう。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	10人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	11月30日(土) ※予定	約30本の竹ひごを使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、竹ひごを編み合わせることで、ひとつのかごを作り上げる喜びを味わう。	間野 政勝

## ●相続学習教室

事業区分	大人対象事業			
ねらい	最近の社会全体で関心が高まっている相続について、無用な争いをしないためにはどうすればよいのかを学び、知識を整理して今後の人生の一助とする。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	20人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	11月27日(水) ※予定	相続について曖昧であった知識を整理し、無用な争いをしないためにはどうすればよいのかを学び、今後の人生の一助とする。	明治安田生命 相互保険会社

## ●竹あかり教室

事業区分	大人対象事業			
ねらい	竹林の整備で伐採した竹を有効活用して工作物（竹灯ろう）を創作する。年末に開催することで正月用の飾りにでき、使用後は竹炭にもできる。このことから、参加される皆様の創意工夫を促すだけでなく、自然資源を有効に活用することによって、良好な自然環境を維持することの重要性を学ぶ。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	12人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	12月11日(水) ※予定	1本の竹を1節ずつ分け、表面にデザイン画を貼り付け、ドリルで穴を開け、中に光源を入れて完成させる。	職員

## ●雪割草の苔玉づくり

事業区分	大人対象事業			
ねらい	雪割草を使って苔玉を創作する。年明けに開催することで春を待つ観賞用の飾りにできる。このことから、参加される皆様の創意工夫を促すだけでなく、苔玉を育てることで花を咲かせることもできるため、苔の魅力を感じてもらう。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	18人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	1月28日（水） ※予定	雪割草を使って苔玉を作る。それを皆様の手で育てて、花を咲かせた苔玉を完成させる。	奥田 利風

## ●ピラティス＆健康体操

事業区分	大人対象事業			
ねらい	運動療法から由來したピラティスと、楽しい健康体操で、体幹強化や腰痛改善や綺麗な歩き方作りを目指します。			
対象	市内在住・在勤者			
定員	15人			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	11月29日（金） ※予定	運動療法から由來したピラティスと、楽しい健康体操で姿勢改善、体幹強化等体の機能を整えます。	松田 顕子
	2	12月6日（金） ※予定		

## 5. 本塙公民館

※本塙公民館は令和5年10月から令和7年3月末まで保全改修工事により休館しており、令和6年度の主催事業はなし。

## 6. 中央駅前地域交流館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 科学あそび	
《子育て支援事業》	
2. 子育てルーム事業「おやこであそぼう」	時間枠定員制から自由来館に変更
3. 季節のおもちゃ箱	実施回数変更（12回→10回）
4. お誕生児集まれ！	
5. 親子講座	実施回数変更（4回→6回）
6. 青空ルーム	実施回数変更（6回→5回）
《児童健全育成事業》	
7. にこにこハッピー	実施回数変更（5回→7回）
8. すこやかキッズ	実施回数変更（5回→7回）
9. ゆうぎ室であそぼう	実施回数変更（8回→7回）
10. 児童ルームであそぼう	時間枠制から自由来館に変更
11. あそびのポケット&スペシャル	実施回数変更（8回→17回）
12. レクホールであそぼう	実施回数変更（4回→2回）
13. 書き初め広場	
大人対象事業	
1. 資産運用講座 「はじめての資産運用とNISA講座」	講座名変更
《子育て支援事業》	
2. ベビー講座「ベビーマッサージ」	
3. ベビー講座「ベビーダンス」	
4. パパママ講座	
5. 子育て相談	
6. 子育てサークル育成・支援	
《高齢者福祉事業》	
7. 憩いの家開放事業	

### ●科学あそび

事業区分	子ども対象事業
ねらい	子どもたちに身近な科学の楽しさや関心を持ってもらうため、実験や工作を行う。また、夏休みの自由研究のヒントにもつなげられるようにする。
対象	市内在住者（小学4年生～6年生）
定員	20人
受講者数	20人
受講率	100%

プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月2日（金）	電気を知ろう！レモン電池作製	関東電気 保安協会	16人
参加者合計	16人				
講座を 終えて	一般財団法人関東電気保安協会千葉事業本部を講師に迎え講座を行った。レモン電池作製では、ほぼ全員が、LED電球を点灯させることに成功していた。講師からは「ほぼ全員が完成してよかったです。帰宅後、別の果物や野菜でも実験してみてください。」というお言葉をいただいた。また、受講生からは「とても楽しく、電気のことがよくわかった。」というアンケート回答を得た。				

### ●子育てルーム事業「おやこであそぼう」

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	親子で遊べる場を提供し、子どもと親の健やかな育ちを支援していく。子育てに関する情報交換の場、親子共に友達づくりの場とする。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	自由来館				
受講者数	3,711人				
受講率	一				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	自由あそび、たけのこ測定（身体測定）、中庭開放、たけのこタイム（ふれあいあそび、読み聞かせ等）	職員	3,711人
参加者合計	3,711人				
講座を 終えて	※9月末までの状況 たけのこタイムでは、毎月に内容を変え、歌や手遊びを行ったことで、これを楽しみに来館する親子もあり、喜んで参加していた。				

### ●季節のおもちゃ箱

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	季節の行事や伝承行事をテーマに、制作あそびやダンス、おはなしなどを地域の親子と一緒に楽しみ季節を感じる。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 5組 第4回 10組				
	第2回 8組 第5回 11組				
受講率	第1回 33% 第4回 67%				
	第2回 53% 第5回 73%				
	第3回 40%				

プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月23日(火)	こいのぼりポシェットづくり	職員	10人
	2	5月30日(木)	びょーんカエルづくり		17人
	3	6月26日(水)	織姫・彦星のタペストリーづくり		13人
	4	7月31日(水)	うちわづくり		25人
	5	8月29日(木)	お祭りごっこ		23人
	6	10月31日(木) ※予定	りすの秋ボール		
	7	11月29日(金) ※予定	未定		
	8	12月18日(水) ※予定	未定		
	9	1月31日(金) ※予定	未定		
参加者合計	10	2月14日(金) ※予定	未定		88人
講座を 終えて	※9月末までの状況 親子で一緒に参加することができる楽しさや、季節を感じられる内容のため、何度も参加する親子もいた。				

## ●お誕生児集まれ！

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	その月の誕生日児を祝い、アトラクションを見たり記念写真を撮ったりして過ごしながら成長を喜び合う。				
対象	市内在住者（その月の誕生児とその保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 5組 第2回 4組 第3回 6組 第4回 7組 第5回 7組 第6回 5組				
受講率	第1回 33% 第2回 27% 第3回 40% 第4回 47% 第5回 47% 第6回 33%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月17日(水)	誕生児紹介、アトラクション、記念撮影等	職員	10人
	2	5月15日(水)			8人
	3	6月21日(金)			12人
	4	7月17日(水)			14人
	5	8月22日(木)			15人
	6	9月11日(水)			11人

	7	10月16日(水) ※予定		
	8	11月 ※予定		
	9	12月 ※予定		
	10	1月 ※予定		
	11	2月 ※予定		
	12	3月 ※予定		
参加者合計	70人			
講座を 終えて	※9月末までの状況 子どもの成長を親子で喜び合うことができた。			

## ●親子講座

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業			
ねらい	講師を招き親子で楽しめる講座を行い、親子で楽しさを共有することで子育ての楽しさを感じてもらえるようにする。			
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）			
定員	各回13～15組			
受講者数	第1回 14組 第2回 9組 第3回 3組 第4回 7組			
受講率	第1回 93% 第2回 60% 第3回 23% 第4回 54%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	6月13日(木)	ベビート楽しむリトミック	戸田 千賀子
	2	7月 5日(金)	英語とあそぼう（午前の部）	由香
	3	7月 5日(金)	英語とあそぼう（午後の部）	由香
	4	7月23日(火)	親子ピクス～リズムあそび～	佐々木 優子
	5	11月26日(火) ※予定	親子ピクス～リズムあそび～	佐々木 優子
	6	2月12日(水) ※予定	ベビーバランスプログラム	未定
参加者合計	72人			
講座を 終えて	※9月末までの状況 親子で積極的に動き、楽しむ姿が多くみられた。			

## ●青空ルーム

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業			
ねらい	近隣の公園に出向くことで、子育てルームの存在を知ってもらい、遊びにくるきっかけづくりをする。 また、親子や地域の友だちと一緒に楽しいひと時を過ごせる交流の場となるようにする。			
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）			

定員	自由参加			
受講者数	一			
受講率	一			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	4月25日(木)	雨天により中止	職員
	2	5月24日(金)	公園であそぼう	
	3	6月18日(火)	雨天により中止	
	4	10月 4日(金) ※予定	未定	
	5	11月 6日(水) ※予定	未定	
参加者合計	12人			
講座を 終えて	<p>※9月末までの状況</p> <p>現地集合・解散の自由参加型事業。花の丘公園で親子ともに楽しむことができ、「青空ルーム」の存在や機能についても周知することができた。</p>			

## ●にこにこハッピー

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業			
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単制作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同学年の親子が関わり、友達を作ったり、保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。			
対象	市内在住者（1歳児と保護者）			
定員	各回15組			
受講者数	第1回 13組	第2回 14組	第3回 13組	
	第4回 15組			
受講率	第1回 87%	第2回 93%	第3回 87%	
	第4回 100%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
	1	5月 8日(水)	出席ブック作り	職員
	2	6月12日(水)	リズムあそび	
	3	7月 3日(水)	夏祭り作成	
	4	9月 4日(水)	カード作り	
	5	10月 9日(水) ※予定	運動あそび	
	6	11月13日(水) ※予定	楽器あそび	
	7	12月11日(水) ※予定	クリスマス	
参加者合計	114人			

講座を 終えて	※9月末までの状況  通年事業。親子で一緒にからだを楽しく動かす姿が見られた。同学年の親子が関わり参加者同士の交流をもつことができた。
------------	---

## ●すこやかキッズ

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業			
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単製作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同年齢の親子が関わり、友達づくりや保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。			
対象	市内在住者（2歳児と保護者）			
定員	各回10～15組			
受講者数	第1回 8組 第4回 7組	第2回 7組	第3回 7組	
受講率	第1回 80% 第4回 47%	第2回 70%	第3回 70%	
プログラム	回 1 2 3 4 5 6 7	実施日 5月16日(木) 6月20日(木) 7月11日(木) 9月12日(木) 10月17日(木) ※予定 11月 7日(木) ※予定 12月19日(木) ※予定	内容 出席ブック作り リズムあそび 夏祭り作成 カード作り 運動あそび 楽器あそび クリスマス	講師等 職員 17人 14人 15人 16人
参加者合計	51人			
講座を 終えて	※9月末までの状況  通年事業。親子で一緒にからだを楽しく動かす姿が見られた。同学年の親子が関わり参加者同士の交流をもつことができた。			

## ●ゆうぎ室であそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	体を動かして遊べるよう、親子でのびのびと過ごせる場を提供する。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 9組 第4回 5組 第7回 10組	第2回 6組 第5回 8組	第3回 5組 第6回 4組		
受講率	第1回 60% 第4回 33% 第7回 67%	第2回 40% 第5回 53%	第3回 33% 第6回 27%		
プログラム	回 1 2 3 4 5 6 7	実施日 4月12日(金) 4月19日(金) 5月10日(金) 6月11日(火) 6月28日(金) 7月 9日(火) 8月 6日(火)	内容 乗用玩具、すべり台、トンネル、ボールなどを 使い身体を動かして遊ぶ。	講師等 職員	参加者 22人 13人 10人 11人 17人 8人 22人
参加者合計	103人				
講座を終えて	「子育てルーム」とは違い、身体を大きく動かしたあそびができるため、参加者は大いに楽しんでいた。				

## ●児童ルームであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業			
ねらい	子どもが安心できる遊び場、学習の場を提供する。他学区・他学年の子ども同士が交流できる場を提供して、友達づくりのきっかけをつくる。様々な遊びに自発的に取り組めるよう支援する。			
対象	市内在住者（小学生～18歳未満）			
定員	自由来館			
受講者数	2,400人			
受講率	—			
プログラム	回 通年	実施日 児童ルーム、学習コーナー、図書コーナーの開放	講師等 職員	参加者 2,400人
参加者合計	2,400人			
講座を終えて	※9月末までの状況 一人でも楽しめるゲームや机上あそびを取り入れるなど、様々な遊びを提供していく中で、子どもたちは工夫して遊びを発展させ楽しんでいる。			

## ●あそびのポケット&スペシャル

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	簡単な工作や手芸、実験遊びを行い、交流館を知るきっかけをつくる。簡単で身近な素材を使って、家庭ではあまり経験のできないことを体験しながら、他学年・他学年の子どもたちとの交流も楽しむ。				
対象	市内在住者（小・中学生）				
定員	各回10～50人				
受講者数	第1回	21人	第2回	15人	
	第4回	10人	第5回	6人	
	第7回	12人	第8回	84人	
	第10回	89人	第11回	30人	
受講率	第1回	自由参加	第2回	自由参加	
	第4回	40%	第5回	40%	
	第7回	40%	第8回	自由参加	
	第10回	自由参加	第11回	100%	
		第12回 94%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月6日（土） ・4月7日（日）	【春休みスペシャル】プラバンづくり	職員	21人
	2	5月30日（木）	スライムをつくろう		15人
	3	6月27日（木）	うちわづくり		16人
	4	7月27日（土）	【夏休みスペシャル】イラストペン入れ講座	栗原 静香	10人
	5	7月27日（土）	【夏休みスペシャル】 イラストステップアップ講座		6人
	6	7月20日（火） ～7月31日（水）	アイロンビーズ	職員	124人
	7	8月 1日（木）	【夏休みスペシャル】 竹中工務店技術研究所見学	竹中工務店	12人
	8	8月 2日（金） ～8月16日（金）	ヨーヨー釣り	職員	84人
	9	8月6日（火） ・8月7日（水）	うちわづくり		26人
	10	8月 8日（木） ～8月30日（金）	アイロンビーズ		89人
	11	8月22日（木） ～8月24日（土）	オリジナルバックづくり		30人
	12	8月25日（日）	【夏休みスペシャル】 古代ロマンにふれる！発掘体験	海老根 薫	47人
	13	10月24日（木） ※予定	ハロウィンランタン	職員	
	14	11月 ※予定	イラストペン入れ講座		

	15	11月 ※予定	イラストステップアップ講座		
	16	12月 ※予定	オリジナルバックづくり		
	17	未定	缶バッジづくり		
参加者合計	480人				
講座を 終えて	※9月末までの状況 身近な素材を使った工作や普段体験できない設計会社見学・発掘体験、漫画家指導の下でのイラスト ペン入れ等を行う中で、子どもたちにいろいろな体験をあたることができ、また、子どもたちの交流が 図られた。				

## ●レクホールであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	レクリエーションホールで、思い切り体を動かせる場を提供する。あそびを通して、他学年、他学年の友達との交流を持つきっかけをつくる。				
対象	市内在住者（小学2年生～6年生）				
定員	第1回 40人		第2回 24人		
受講者数	第1回 18人		第2回 6人		
受講率	第1回 45%		第2回 25%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月18日(土)	楽しく遊んで運動能力アップ教室	成田 勝也	18人
	2	6月15日(土)	ユニバーサルカーリング	印西市ユニカール協会	6人
参加者合計	24人				
講座を 終えて	レクリエーションホールを使用し、大きく体を動かす楽しさを味わうことができ、また、他学年との 交流も図れた。				

## ●書き初め広場

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	冬休みの課題である書初めを講師指導のもと書きあげる。書道に対する関心を深めるとともに、他学年・他学年の子と一緒に交流を深めていく場を提供する。				
対象	市内在住者（小・中学生）				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月 ※予定	書き初め	蟹江 晶子	

## ●資産運用講座「はじめての資産運用とNISA講座」

事業区分	大人対象事業			
ねらい	市民のライフプランの一助となるため、資産運用の基本等について学ぶ。			
対象	市内在住・在勤者（18歳以上の人）			
定員	40人			
受講者数	40人			
受講率	100%			
プログラム	回	実施日	内容等	講師等
	1	6月30日（日）	資産運用の基本とNISAについて学ぶ	日本証券業協会
参加者合計	34人			
講座を終えて	年代や投資経験等もそれぞれ異なる受講者であったが、講義後の質疑応答も活発であった。当初30人の募集であったが、40人以上の応募があり、定員を変更した。市民の資産運用への意識・関心の高さを感じた。			

## ●ベビー講座「ベビーマッサージ」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊びことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。				
対象	市内在住者（3か月～10か月の乳児とその保護者）				
定員	各回13～15組				
受講者数	第1回 3組	第2回 10組	第3回 6組		
受講率	第1回 23%	第2回 67%	第3回 40%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	
	1	4月23日（火）	ベビーマッサージ	安藤 敬子	
	2	6月25日（火）	ベビーマッサージ		
	3	9月 7日（土）	パパのベビーマッサージ		
	4	11月30日（土） ※予定	パパのベビーマッサージ		
	5	1月28日（火） ※予定	ベビーマッサージ		
参加者合計	42人				
講座を終えて	※9月末までの状況 マッサージに反応し気持ち良さを感じて眠ってしまう子も多く、マッサージを行っている母親・父親もうれしそうであった。子育て相談では、みんなで共感しあえるものが多く、有意義な内容となっている。				

## ●ベビー講座「ベビーダンス」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業					
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊びことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。					
対象	市内在住者（3か月～1歳の乳児とその保護者）					
定員	各回13組					
受講者数	第1回 6組					
受講率	第1回 46%					
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者	
	1	5月17日(金)	ベビーダンス	柳 由美子	12人	
	2	10月18日(金) ※予定	ベビーダンス			
参加者合計	12人					
講座を 終えて	※9月末までの状況 子どもを抱いてスキンシップを図りながらリズミカルに踊ることにより、運動不足解消やリフレッシュすることができ、子どもも気持ちよさそうだった。腰の高い位置での抱っここの仕方を教えてもらい、参加者からは「楽になった」と好評であった。					

## ●パパママ講座

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	趣味的な講座でリフレッシュしたり、子育ての知識を得たり、悩みを共有したりできる講座で、子育てを楽しめるようにする。				
対象	市内在住者（子育て中の父親、母親）				
定員	各回13～15組				
受講者数	第1回 10組		第2回 13組		
受講率	第1回 77%		第2回 87%		
プログラム	回	予定月	内容	講師等	参加者
	1	7月 4日(木)	産後ママのストレッチピラティス	土井 さやか	20人
	2	8月 9日(金)	はみがき講座	市歯科衛生士	26人
	3	10月26日(土) ※予定	パパのコアトレーニング	土井 さやか	
	4	12月 ※予定	産後ママのストレッチピラティス	土井 さやか	
	5	未定	離乳食講座	市栄養士	
参加者合計	46人				
講座を 終えて	※9月末までの状況 普段運動をする暇のない受講者にとってストレッチピラティスは体を動かす良い機会となった。 また、歯磨きの実施方法等の詳しい説明と相談により知識を得ることができ、保護者同士の情報交換の場にもなった。				

## ●子育て相談

事業区分	大人対象（子育て支援）事業			
ねらい	子育ての悩みや育児について相談できるような体制を整える。家庭や母親の情緒面に支援が必要と判断したときは、保健センター、児童家庭相談員、子ども発達センターなど各機関と連携、協力を図り支援していく。			
対象	市内在住者（未就学児を持つ保護者）			
定員	—			
受講者数	88人			
受講率	—			
プログラム	回	予定月	内容	講師等
		通年	子育ての悩みや育児についての相談	職員 子育てコンシェルジュ 健康増進課保健師
参加者合計	88人			
講座を終えて	※9月末までの状況 子育ての悩みや育児について気軽に相談できる雰囲気作りと体制を整え、相談を受けている。			

## ●子育てサークル育成・支援

事業区分	大人対象（子育て支援）事業			
ねらい	親にとって育児が楽しいと感じられるように母親同士でサークルを立ち上げ、計画を作成し、活動できるように助言や支援をしていく。			
対象	市内在住者（未就学児を持つ保護者）			
定員	—			
受講者数	0人			
受講率	—			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
		通年	子育てサークル育成・支援	職員
参加者合計	0人			
講座を終えて	※9月末までの状況 サークルの立ち上げや計画作成、活動の助言や支援をしていく相談体制を整えていく。			

## ●憩いの家開放事業

事業区分	大人対象（高齢者福祉）事業			
ねらい	カラオケや高齢者クラブの会合など高齢者の憩いの場やレクリエーションの場として提供することで、生きがいづくり、仲間づくりのきっかけにする。			

対象	市内在住者（60歳以上）			
定員	同時に使用できるのは14人まで			
受講者数	942人			
受講率	—			
プログラム	回	実施日	内容	講師等
		通年	憩いの家の開放	—
参加者合計	942人			
講座を 終えて	※9月末までの状況 高齢者のレクリエーションの場として、憩いの家のカラオケ設備を開放している。			

## 7. 主催事業月別参加者数

令和6年度上半期の主催事業の参加者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央 (前年度比)	0 -	11 △ 26	25 12	44 △ 33	50 40	39 15	169 8
小林 (前年度比)	15 15	18 18	170 170	65 65	0 -	127 127	395 395
そうふけ (前年度比)	0 -	0 -	20 20	86 52	72 △ 36	25 9	203 45
印旛 (前年度比)	0 -	9 1	14 △ 2	84 34	7 △ 31	13 △ 27	127 △ 25
本塙 (前年度比)	0 -	0 -	0 △ 20	0 △ 65	0 △ 11	0 -	0 △ 96
駅前 (前年度比)	1,074 △ 199	982 △ 4	1,192 △ 101	1,845 279	2,304 784	1,137 △ 135	8,534 624
計 (前年度比)	1,089 △ 184	1,020 △ 11	1,421 79	2,124 332	2,433 746	1,341 △ 11	9,428 951

※小林公民館は保全改修工事のため前年度実績なし。

※本塙公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

## 《団体育成事業》

各公民館等においては、利用サークル等が自主的かつ円滑な学習が行えるよう指導及び支援を行っている。また、公民館利用サークル連絡協議会加盟サークルが活動成果の発表を行う「まつり」の運営支援を行っている。

本塙公民館及び中央駅前地域交流館の改修工事に伴い、当該施設で活動しているサークルに対しては、他の公民館等を利用するよう指導及び支援を行った。

### ●公民館まつりの実施状況

- ・中央公民館…みなづき祭

実施日：6月22日（土）～6月23日（日）

来場者：1, 214人

- ・小林公民館…小林コミュニティプラザまつり

実施予定日：11月16日（土）～17日（日）

- ・そうふけ公民館…ふれあい文化館まつり

実施予定日：11月9日（土）～11月10日（日）

- ・印旛公民館…いんば公民館まつり

実施予定日：11月10日（日）

- ・本塙公民館…保全改修工事に伴う休館のため、実施はなし。

- ・中央駅前地域交流館…新複合施設整備事業に伴う改修工事や旧駐車場利用不可等のため中止

### ●令和6年度各公民館等利用サークル連合組織状況（9月末日現在）

- ・中央公民館利用サークル懇談会…25団体

- ・小林コミュニティサークル連絡協議会…16団体

- ・そうふけ公民館利用サークル協議会…23団体

- ・印旛公民館利用サークル協議会…15団体

- ・本塙公民館サークル連絡協議会…13団体

- ・中央駅前地域交流館利用団体懇話会…32団体

## 《個人学習支援事業》

市民の個人学習の推進を図るため、中央公民館、そうふけ公民館、印旛公民館及び中央駅前地域交流館では常設の学習室を設置するとともに、他の公民館では事業に差し支えない範囲で、個人学習室の開放を行った。なお、令和6年度上半期の利用者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央	20	19	29	17	18	12	115
(前年度比)	△ 4	15	28	3	8	3	53
小林	17	29	39	42	78	34	239
(前年度比)	17	29	39	42	78	34	239
そうふけ	110	136	224	195	261	189	1,115
(前年度比)	22	33	55	△ 131	△ 117	10	△ 128
印旛	3	2	1	4	13	1	24
(前年度比)	2	△ 5	1	4	13	1	16
本塙	0	0	0	0	0	0	0
(前年度比)	-	-	-	-	△ 2	△ 2	△ 4
駅前	49	44	75	99	123	52	442
(前年度比)	16	△ 7	32	5	△ 3	△ 27	16
計	199	230	368	357	493	288	1,935
(前年度比)	53	65	155	△ 77	△ 23	19	192

※小林公民館は保全改修工事のため前年度実績なし。

※本塙公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

## 《貸館事業》

市民、地域団体及び利用サークル等に、社会教育、生涯学習、会議及び交流の場を提供し、公民館及び交流館を学習拠点及び交流拠点として活用いただき、地域コミュニティーの醸成、社会教育・生涯学習の推進に努めていく。令和6年度上半期の公民館等利用者数は次のとおりとなる。

なお、主催事業参加者及び個人学習室利用者もカウントしたものとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央 (前年度比)	1,639 △ 97	1,688 207	2,867 6	940 △ 192	701 △ 65	1,604 △ 397	9,439 △ 538
小林 (前年度比)	1,594 1,594	1,206 1,206	1,625 1,625	1,944 1,944	1,243 1,243	2,893 2,893	10,505 10,505
そうぶけ (前年度比)	3,318 1,086	2,938 560	3,786 727	4,432 999	3,286 308	3,095 235	20,855 3,915
印旛 (前年度比)	393 △ 29	486 92	576 △ 336	896 287	576 △ 290	502 △ 407	3,429 △ 683
本塙 (前年度比)	0 △ 1,541	0 △ 1,097	0 △ 1,055	0 △ 1,393	0 △ 1,290	0 △ 922	0 △ 7,298
駅前 (前年度比)	5,821 △ 4,729	5,811 △ 19	6,667 △ 1,219	7,289 7	6,487 885	5,321 △ 620	37,396 △ 5,695
計 (前年度比)	12,765 △ 3,716	12,129 949	15,521 △ 252	15,501 1,652	12,293 791	13,415 782	81,624 206

※小林公民館は保全改修工事のため前年度実績なし。

※本塙公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

また、参考として令和6年度上半期分の施設使用状況を利用率によって算出した。利用率の算出方法は、1日を午前・午後・夜間（開館日のみ）の3コマでカウントして算出したものとなる。

	時間帯（午前・午後・夜間）コマ数による利用率			夜間開館曜日	稼働時間帯数	貸館部屋数
	使用コマ数	総コマ数	利用率			
中央	1,494	3,817	39.1%	水・土	347	11
小林	1,526	3,470	44.0%	水・土	347	10
そうぶけ	1,644	3,123	52.6%	水・土	347	9
印旛	465	2,776	16.8%	木・金	347	8
本塙	0	0	—	火・木	0	12
駅前	3,087	5,552	55.6%	水・土	347	16
計	8,216	18,738	43.8%	—	—	—

※本塙公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。